スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

令和6年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

岐阜県 郡上市

自 治 体 名 ： 岐阜県郡上市
担 当 課 名 ： スポーツコミッション
電 話 番 号 ： 0575-66-2131

1.自治体の基本情報

スポーツ庁

基本情報

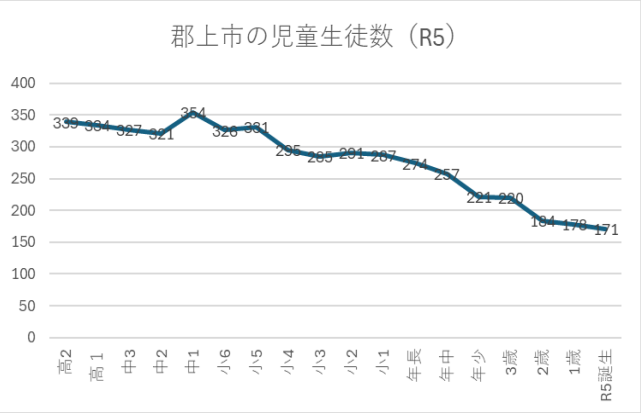
面積	1,030 ㎢
人口	37,780 人
公立中学校数	8 校
公立中学校生徒数	1,001 人
部活動数	54 部活
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定済

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

郡上市が地域連携・地域移行に取り組む最大の目的は、少子化に迅速に対応するためである。学校単位はもちろん、合同部活動でさえチーム編成ができない団体が多く、今後少子化がさらに進む中でも、少年スポーツ活動が維持できるよう、休日はもちろん、平日も含めた地域スポーツクラブ活動の指導体制の確立を目指している。

そこで最も重要な役割を果たしているのが、指導者が主体となった組織である。既存の組織の中に「地域クラブ活動推進協議会」を立ち上げ、指導者が中心となった持続可能なクラブ運営を目指した取り組みを始めた。地域移行を実施することにより、一団体の団員数と指導者数を確保し、活動を充実させることができると考えた。しかし、全ての種目団体の統合を目指すためには、指導者や保護者の理解が不可欠であり、いかに関係者の共通理解を図っていくかが鍵となる。また、指導者の質を担保するためにガイドラインを策定している。

令和5年度から地域スポーツクラブへの移行を実施しているが、正式に地域クラブとして登録した団体は、令和5年度で全体の19%、令和6年度で49%である。今後は、令和7年度に96%、令和8年度には地域クラブとして100%登録できるよう、本年度、その礎を築いた。



少年スポーツ団体や部活動の団体数の推移

年度	R2	R3	R4	R5	R6
団体数	115	113	103	97	80
前年度からの推移		-2	-10	-6	-17

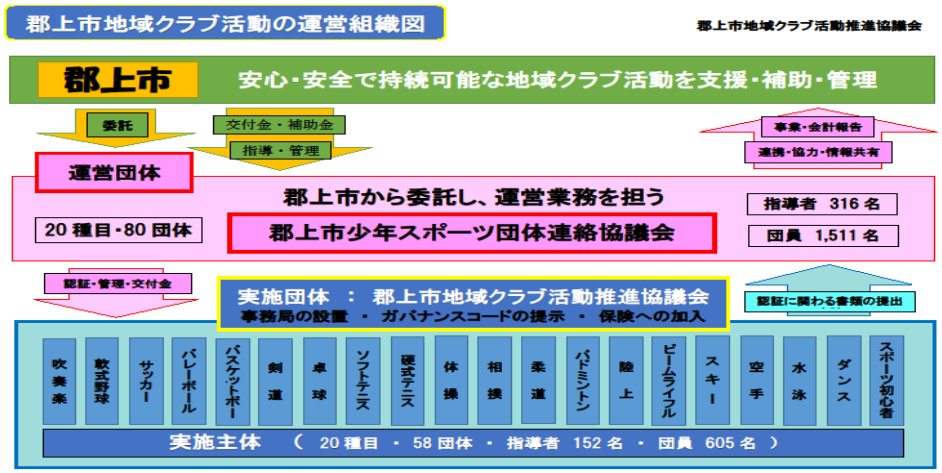
※4年間で35団体の減少

2.実証内容と成果

スポーツ庁

運営体制・役割

●運営体制図（市区町村における推進体制図）



●行政組織内での役割分担

◉教育委員会

スポーツ振興課が郡上市少年スポーツ団体連絡協議会に事業を再委託している。スポーツ振興課が少年スポーツ団体連絡協議会を監督・指導しているが、地域クラブ活動を推進しているのは、指導者組織の郡上市地域クラブ活動推進協議会である。

◉首長部局

少年スポーツ団体に交付金を交付している。一団体につき、（5,500円×団員数）を交付しているが、使途については、指導者の保険料、指導者への謝金、登録費、審判謝礼、消耗品費等に限定している。市は総額1,000万円規模の補助を少年スポーツ活動に対して行っている。

年間の事業スケジュール

令和６年４月	県中体連への地域クラブ登録
令和６年４月	地域クラブ活動指導体制整備事業説明会
令和６年５月	第1回郡上市少年スポーツ団体連絡協議会理事会
令和６年６月	第1回郡上市地域クラブ活動推進協議会
令和６年10月	地域クラブ活動代表者説明会兼指導者研修会
令和６年12月	中学校入学説明会で郡上市地域クラブ活動についての説明 県地域クラブ活動指導者養成研修会への参加要請
令和７年２月	第2回郡上市少年スポーツ団体連絡協議会理事会
令和７年２月	第2回郡上市地域クラブ活動推進協議会
令和７年３月	令和8年度用　郡上市地域クラブ活動説明会

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	8 校	実施した地域クラブ総数	３６ クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		３３ クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		３ クラブ
全体の指導者数	１３１ 人	全体の運営スタッフ数	６０ 人

②郡上市地域クラブ活動一覧表

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
郡上南野球クラブ	郡上市地域クラブ活動	軟式野球	火曜日 土曜日 日曜日	17:30～ 8:00～ 8:00～	１年生10名 ２年生12名 ３年生4名	4月～３月	火曜日：八幡中G 土曜日と日曜日 八幡中G･郡南中Gを交互に使用雨天時は、八幡中体育館	4名	３名	年額　18,000円 前期　9,000円 後期　9,000円	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
BC郡上	郡上市地域クラブ活動	軟式野球	火曜日 木曜日 土曜日 （日曜日）	19:00～ 19:00～	１年生9名 ２年生8名 ３年生8名	4月～３月	白鳥中学校グラウンド	5名	３名	年額　26,000円 前期　13,000円 後期　13,000円 （遠征時に別途徴収）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
郡上バレーボールクラブ	郡上市地域クラブ活動	バレーボール	火曜日 水曜日 金曜日 土曜日	19:00～ 18:00～ 19:00～ 13:00～	１年生5名 ２年生7名 ３年生2名	4月～３月	白鳥中学校体育館 八幡中学校体育館 八幡西中学校体育館 八幡中学校体育館	3名	３名	年額　24,000円 2か月ごとに　4,000円	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	8 校	実施した地域クラブ総数	３６ クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		３３ クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		３ クラブ
全体の指導者数	１３１ 人	全体の運営スタッフ数	６０ 人

②郡上市地域クラブ活動一覧表

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
高鷲男子バレーボールクラブ	郡上市地域クラブ活動	バレーボール	平日3日 休日 （１～２日）	平日 :18:00～ 休日 ：9:00～	１年生5名 ２年生5名 ３年生3名	4月～３月	高鷲中学校体育館	4名	３名	年額　60,000円 月額　5,000円 （別途徴収あり）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
郡南バレーボールクラブ	郡上市地域クラブ活動	バレーボール	火・水・木 土曜日 （日曜日）	火・水・木 下校時刻後～ 8:00～	１年生3名 ２年生5名 ３年生2名	4月～３月	郡南中学校体育館	1名	３名	年額　24,000円 4月に一括徴収 月額　2,000円 （遠征時に臨時徴収）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
八幡VC	郡上市地域クラブ活動	バレーボール	月・水・木 土曜日	18:00～ 13:00～	１年生3名 ２年生4名 ３年生5名	4月～３月	八幡中学校体育館	2名	３名	年額　18,000円 3か月ごとに4,500円 （登録料など別途徴収）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	8 校	実施した地域クラブ総数	３６ クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		３３ クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		３ クラブ
全体の指導者数	１３１ 人	全体の運営スタッフ数	６０ 人

②郡上市地域クラブ活動一覧表

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
高鷲女子バレーボールクラブ	郡上市地域クラブ活動	バレーボール	平日3日間 土曜日	下校時刻から2時間 土曜日	１年生3名 ２年生5名 ３年生7名	4月～３月	高鷲中学校体育館	1名	３名	年額　36,000円 月額　3,000円	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
白鳥・大和バレーボールクラブ	郡上市地域クラブ活動	バレーボール	月曜日 水曜日 土曜日	18:30～ 18:30～ 13:00～	１年生10名 ２年生10名 ３年生6名	4月～３月	白鳥小学校体育館	3名	３名	年額　18,000円 月額　1,500円 （遠征時に臨時徴収）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
白鳥バレーボールクラブ	郡上市地域クラブ活動	バレーボール	月曜日 木曜日 土曜日	18:00～ 18:00～ 18:00～	１年生0名 ２年生0名 ３年生6名	4月～３月	白鳥町民体育館	1名	３名	年額　12,000円 2か月ごとに2,000円	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	8 校	実施した地域クラブ総数	３６ クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		３３ クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		３ クラブ
全体の指導者数	１３１ 人	全体の運営スタッフ数	６０ 人

②郡上市地域クラブ活動一覧表

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
アソンレンセ郡上FC	郡上市地域クラブ活動	サッカー	火曜日 水曜日 木曜日 土曜日	19:00～ 19:00～ 19:00～ 8:30～	１年生13名 ２年生16名 ３年生10名	4月～３月	まん真ん中グラウンド 八幡中学校グラウンド	2名	３名	年額　108,240円 月額　9,020円 （別途徴収費用あり）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
GUJOバドミントンクラブ	郡上市地域クラブ活動	バドミントン	火曜日 金曜日 日曜日	18:00～ 18:00～ 9:00～	１年生12名 ２年生7名 ３年生8名	4月～３月	八幡中学校体育館	3名	３名	年額　12,000円 前期　6,000円 後期　6,000円	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
白鳥ジュニアBC	郡上市地域クラブ活動	バスケットボール	水･金曜日 土曜日	18:00～ 9:00～	１年生3名 ２年生7名 ３年生2名	4月～３月	白鳥町民体育館	3名	３名	年額　12,000円 ユニフォームは個人持ち	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	8 校	実施した地域クラブ総数	３６ クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		３３ クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		３ クラブ
全体の指導者数	１３１ 人	全体の運営スタッフ数	６０ 人

②郡上市地域クラブ活動一覧表

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
Wild monkeys	郡上市地域クラブ活動	バスケットボール	水曜日 金曜日 土曜日 （日曜日）	18:00～ 18:30～ 14:00～	１年生14名 ２年生5名 ３年生7名	4月～３月	水曜日：郡南中学校体育館 金曜日：市スポーツセンター 土曜日：市スポーツセンター 日曜日：大和中体育館	2名	３名	年額　36,000円 月額　3,000円 （遠征時に臨時徴収）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
WM　Liencle	郡上市地域クラブ活動	バスケットボール	月曜日 木曜日 土曜日	19:00～ 16:30～ 9:00～	１年生3名 ２年生2名 ３年生2名	4月～３月	郡南中体育館	2名	３名	年額　36,000円 月額　3,001円 （遠征時に臨時徴収）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
BRIGHT GUJO	郡上市地域クラブ活動	バスケットボール	火曜日 木曜日 土曜日 （日曜日）	18:30～ 18:30～ 9:00～ （9:00～）	１年生9名 ２年生9名 ３年生2名	4月～３月	平日練習は大和中体育館と郡上東中体育館に分かれて練習、休日は大和中体育館か郡上東中体育館を使って合同練習	2名	３名	年額　36,000円 月額　3,000円 登録料3,000円 ビジター1回　300円	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	8 校	実施した地域クラブ総数	３６ クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		３３ クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		３ クラブ
全体の指導者数	１３１ 人	全体の運営スタッフ数	６０ 人

②郡上市地域クラブ活動一覧表

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
美並剣道クラブ	郡上市地域クラブ活動	剣道	水曜日 土曜日	19:00～ 9:00～	１年生2名 ２年生5名 ３年生0名	4月～３月	郡南中学校体育館格技場	3名	３名	年額　6,000円 前期　3,000円 後期　3,000円	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
八幡剣道クラブ	郡上市地域クラブ活動	剣道	月曜日 金曜日 休日	19:00～ 19:00～ 9:00～	１年生0名 ２年生3名 ３年生5名	4月～３月	八幡中学校体育館	3名	３名	年額　12,000円 月額　1,000円	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
若鮎剣志会	郡上市地域クラブ活動	剣道	月曜日 水曜日 金曜日 土曜日	18:30～ 18:30～ 18:30～ 9:00～	１年生3名 ２年生4名 ３年生3名	4月～３月	郡上東中学校体育館	3名	３名	年額　16,000円 前期　6,000円 後期　10,000円 （遠征時には臨時徴収）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	8 校	実施した地域クラブ総数	３６ クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		３３ クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		３ クラブ
全体の指導者数	１３１ 人	全体の運営スタッフ数	６０ 人

②郡上市地域クラブ活動一覧表

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
大和ジュニア剣道クラブ	郡上市地域クラブ活動	剣道	木曜日 土曜日	19:00～ 9:00～	1年生5名 2年生5名 3年生0名	4月～3月	大和中学校武道場	3名	３名	年額　12,000円 前期　6,000円 後期　6,000円 （遠征時に臨時徴収）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
高鷲剣道クラブ	郡上市地域クラブ活動	剣道	月曜日 水曜日 金曜日 休日	18:00～ 18:30～ 18:30～ 9:00～	1年生1名 2年生3名 3年生6名	4月～3月	西洞体育館	8名	３名	年額　36,000円 月額　3,000円 （遠征費等は臨時徴収）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
白鳥剣道ジュニアクラブ	郡上市地域クラブ活動	剣道	火曜日 木曜日 土曜日 （日曜日）	16:00～ 19:00～ 9:00～ （9:00～）	1年生2名 2年生0名 3年生3名	4月～3月	白鳥中学校武道場	4名	３名	年額　20,000円	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	8 校	実施した地域クラブ総数	３６ クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		３３ クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		３ クラブ
全体の指導者数	１３１ 人	全体の運営スタッフ数	６０ 人

②郡上市地域クラブ活動一覧表

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
郡上市剣道クラブ	郡上市地域クラブ活動	剣道	週に1回の実施 土曜日または日曜日 9:00～	週に1回の実施 土曜日または日曜日 9:00～	１年生4名 ２年生4名 ３年生4名	4月～３月	高鷲：西洞体育館 白鳥：白鳥中学校挌技場 大和：大和中学校武道場 八幡：八幡中学校体育館 美並：まん真ん中体育館 和良：郡上東中学校	8名	３名	大会参加、遠征時に徴収あり	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
郡上八幡　体操クラブ	郡上市地域クラブ活動	体操	火曜日 水曜日 木曜日 土曜日 （日曜日）	17:30～ 17:30～ 17:30～ 9:00～ （9:00～）	１年生5名 ２年生1名 ３年生2名	4月～３月	五町社会体育施設	10名	３名	年額　180,000円 月額　15,000円 年会費 施設整備費　5,000円 ブルーズ会費5,000円 （遠征時には臨時聴取）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
郡南卓球クラブ	郡上市地域クラブ活動	卓球	月曜日 木曜日 土曜日	19:00～ 19:00～ 8:30～	１年生4名 ２年生4名 ３年生6名	4月～３月	南部体育館	2名	３名	年額　12,000 円 3か月毎3,000円×4回 （遠征時に臨時徴収）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	８ 校	実施した地域クラブ総数	３６ クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		３３ クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		３ クラブ
全体の指導者数	１３１ 人	全体の運営スタッフ数	６０ 人

②郡上市地域クラブ活動一覧表

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
八幡西卓球スポーツクラブ	郡上市地域クラブ活動	卓球	火曜日 金曜日 土曜日	19:00～ 19:00～ ９:00～	１年生2名 ２年生0名 ３年生7名	4月～３月	八幡西中学校体育館	2名	３名	年額　6,000円 前期　3,000円 後期　3,000円 （遠征時に臨時徴収）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動とsて参加
八幡卓球クラブ	郡上市地域クラブ活動	卓球	火曜日 木曜日 土曜日	18:00～ 18:00～ ９:00～	１年生3名 ２年生2名 ３年生2名	4月～３月	八幡中学校体育館 １F卓球場	2名	３名	年額　7,000円 前期　3,500円 後期　3,500円	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動とsて参加
高鷲卓球クラブ	郡上市地域クラブ活動	卓球	火曜日 木曜日 土曜日	17:15～ 17:15～ 土９:00～	１年生7名 ２年生0名 ３年生7名	4月～３月	高鷲中学校多目的室	3名	３名	年額　6,000円 前期　3,000円 後期　3,000円 （大会参加費は個人負担）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動とsて参加

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	8 校	実施した地域クラブ総数	３６ クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		３３ クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		３ クラブ
全体の指導者数	１３１ 人	全体の運営スタッフ数	６０ 人

②郡上市地域クラブ活動一覧表

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
GUJO ソフトテニスクラブ	郡上市地域クラブ活動	ソフトテニス	月曜日 火曜日 水曜日 金曜日 土曜日 （日曜日）	19:00～ 18:00～ 18:00～ 19:00～ 18:00～ （9:00～）	１年生14名 ２年生17名 ３年生15名	4月～３月	和良ドーム 大和中テニスコート 八幡テニスコート 白鳥テニスコート 大和中テニスコート 大和中or白鳥中テニスコート 八幡西中テニスコート	10名	３名	年額　24,000円 入会金　3,000円 月額　2,000円 （遠征・練習試合時には臨時徴収） 大会や練習試合などは各自で移動	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
八幡Jrテニスクラブ	郡上市地域クラブ活動	硬式テニス	月曜日 水曜日 土曜日 日曜日	16:00～ 18:00～ 13:00～ 不定期	１年生13名 ２年生0名 ３年生11名	4月～３月	郡上八幡テニスコート 八幡中学校テニスコート	3名	３名	年額　36,000円 入会金　3,000円 月額　3,000円 （R５現在）	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
和良Jrテニスクラブ	郡上市地域クラブ活動	硬式テニス	火曜日 木曜日 土曜日	19:00～ 19:00～ 13:00～	１年生3名 ２年生4名 ３年生0名	4月～３月	火曜日：和良ドーム 木曜日：和良ドーム 土曜日：郡上東中テニスコート	2名	３名	年額　15,000円	春季大会 中体連大会 秋季大会地域クラブ活動で参加

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	８ 校	実施した地域クラブ総数	３６ クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		３３ クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		３ クラブ
全体の指導者数	１３１ 人	全体の運営スタッフ数	６０ 人

②郡上市地域クラブ活動一覧表

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
めいほうジュニアスキークラブ	郡上市地域クラブ活動	スキー	1月から3中旬	9:30～11:30 12:30～14:30	１年生2名 ２年生1名 ３年生0名	4月～３月	めいほうスキー場	1名	１名	年額 8,000円（スキー保険代を含む）	スキー競技大会に地域クラブ活動として参加
ひるがのジュニアスキークラブ	郡上市地域クラブ活動	スキー	夏期：月曜日 冬期：土・日	19:00～21:00 9:00～15:00	１年生2名 ２年生0名 ３年生0名	4月～３月	高鷲北小学校体育館 ひるがの高原キャンプ場体育館 ダイナランド・ウイングヒルズ	3名	１名	年額 8,000円 入会金 3,000円	中体連大会には部活動として参加 高円宮杯中部日本スキー選手権大会には地域クラブ活動として参加
郡上ビームライフルジュニアクラブ	郡上市地域クラブ活動	ビームライフル	火曜日 金曜日	19:30～ 19:30～	１年生3名 ２年生6名 ３年生4名	4月～３月	白鳥挌技場 （白鳥町民体育館隣）	3名	３名	年額 5,500円 前期 3,000円 後期 2,500円	連盟・協会の大会に地域クラブ活動として参加

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	８ 校	実施した地域クラブ総数	３６ クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		３３ クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		３ クラブ
全体の指導者数	１３１ 人	全体の運営スタッフ数	６０ 人

②郡上市地域クラブ活動一覧表

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
郡上 スイミングクラブ	郡上市地域クラブ活動	水泳	火曜日 木曜日 土曜日	18:30～ 18:30～ 11:30～	１年生5名 ２年生4名 ３年生2名	4月～３月	郡上市総合スポーツセンター プール	3名	３名	年額　72,600円 月額　6,050円	春季大会 中体連大会 秋季大会 地域クラブ活動で参加
実践空手 白龍会館	郡上市地域クラブ活動	空手	白鳥本部 月曜日 木曜日 八幡支部 火曜日 金曜日	白鳥本部 19:30～ 19:30～ 八幡支部 19:30～ 19:30～	１年生3名 ２年生0名 ３年生0名	4月～３月	白鳥本部 町民体育館格技場 八幡支部 八幡中学校体育館（柔道場）	白鳥本部 10名 八幡支部 4名	３名	年額　24,000円 月額　2,000円	連盟・協会の各種大会に地域クラブ活動として参加
和道会 郡上支部	郡上市地域クラブ活動	空手	木曜日 土曜日	19:30～ 19:30～	１年生1名 ２年生0名 ３年生2名	4月～３月	郡上市総合スポーツセンター	4名	３名	年額　12,000円 月額　1,000円	連盟・協会の各種大会に地域クラブ活動として参加

2.実証内容と成果

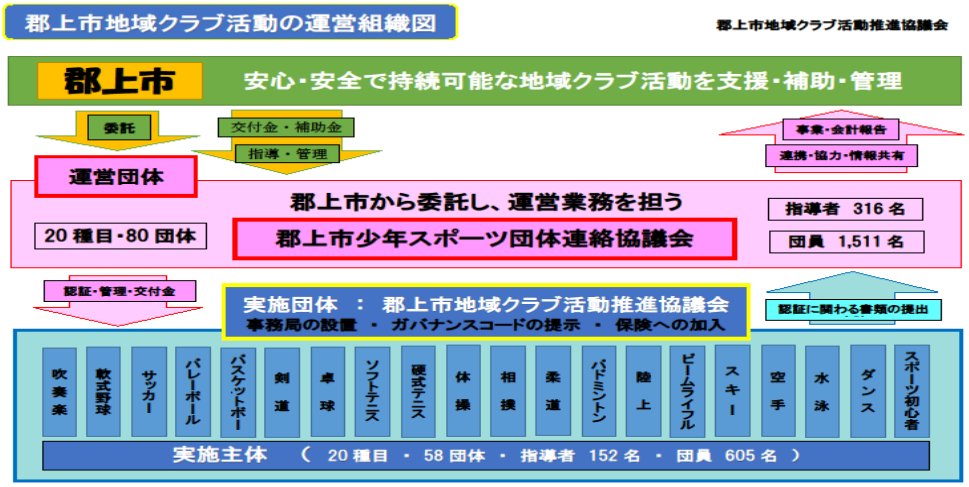
スポーツ庁

主な取組例

●郡上市少年スポーツ団体連絡協議会　活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	19種目58団体
運営団体名	郡上市少年スポーツ団体連絡協議会
期間と日数	４月１日 ～ ３月３１日 月16回程度（平日３日、休日1日）
指導者の主な属性	地域指導者
活動場所	市内体育施設 市内各中学校
主な移動手段	保護者送迎
１人あたりの参加会費等（年額）	22,800円
１人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒１人あたり：800円/年 指導者１人あたり：1,850円/年

●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

●郡上市少年スポーツ団体連絡協議会

役割：指導者謝金の給付

●郡上市地域クラブ活動推進協議会

役割：事務局の設置、ガバナンス・コードの提示、競技種目間の調整・連絡

●郡上市地域クラブ活動推進協議会事務局

役割：郡上市地域クラブ活動の企画・立案、協議会の開催

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整･指導助言等の体制や運営団体･実施主体の整備
イ：指導者の質の保障･量の確保
ウ：関係団体･分野との連携強化
エ：面的･広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ア：関係者との連絡調整･指導助言等の体制や運営団体･実施主体の整備

取組事項

郡上市の地域スポーツクラブ活動推進事業の核となっているのは、「郡上市地域クラブ活動推進協議会」である。この実施団体は、運営団体である既存の郡上市少年スポーツ団体連絡協議会の指導者部会に位置づいている。実施主体の代表者60名で構成され、19種目58団体の実施主体を統括し、持続可能な指導体制の確立を目指し、共通理解を図りながら、様々な課題の解決を図っている。



コーディネーターの具体的な動きの実績

コーディネーターが地域スポーツクラブ活動への具体的な道筋や取組内容を企画立案し、市や実施主体である団体の指導者、生徒、保護者等に提示し、説明会を通してより多くの関係者の共通理解を図りながら地域スポーツラブ活動への移行を進めている。

取組の成果

指導者や保護者、地域住民への説明会を繰り返し開催し、丁寧に説明したことにより、地域クラブ活動への理解が進み、共感が生まれてきた。

今後の課題と対応方針

移行がスムーズに進むよう、特に現小学6年生と中学1･2年生への説明やサポートを徹底していく必要がある。また、教育委員会、学校そして各団体との共通理解が図れるようコーディネートしていくことが求められる。

2.実証内容と成果

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保①

取組事項

郡上市少年スポーツ団体連絡協議会には、19種目80団体が登録している。登録の際、指導者が調査票を提出し、それをもとに268名が指導者登録している。また、「郡上市地域クラブ活動ガイドライン」を策定し、説明会の際に指導者や保護者に説明し、遵守を呼び掛けている。

人材バンクの人数

268名

人材バンクの年齢構成

10代	２名
20代	４３名
30代	５４名
40代	９２名
50代	４９名
60代以上	２８名

種目

サッカー、軟式野球、バレーボール男女、バスケットボール男女、剣道、卓球、ソフトテニス、硬式テニス、体操、相撲、柔道、バドミントン、陸上、ビームライフル、スキー、空手、水泳など19種目を対象に、すべての指導者が資格を取得するよう働きかけている。

資格有無

令和5年度までにJSPOのコーチ1・２の資格取得者は40名、スタートコーチとコーチングリーダーの取得者は29名、各団体の資格取得者は54名であり、令和6年度中に新たに、コーチ1・2は9名、スタートコーチ・コーチングリーダーは8名、各団体の資格は24名増加した。県の地域クラブ指導者のライセンス取得者は、令和６年12月現在79名である。

量の確保

中学生年代が対象のクラブには、19種目58団体で131名の指導者が登録している。令和5年度より、国の事業を活用し、時給1,000円の指導者謝金を支給している。それにより、人材バンクに登録している指導者が実際の指導に携わるなど、量の確保につながっている。

質の保障

郡上市地域クラブ活動ガイドライン（ガバナンス・コード）を策定し、4月の地域スポーツクラブ指導者説明会で、すべての指導者にガイドラインを説明し、その遵守を呼び掛けた。

指導者資格の取得推進のため、資格取得者に対する支援を行っている。それにより、資格取得者が増加した。

取組の成果

国の体制整備事業を活用し、1日3時間以内で土・日のどちらか1日を対象に時給1,000円を指導者謝金として交付している。原則一人18,000円を月の上限としているが、令和4年度までは、月に500～600円程度の謝金しか支払われておらず、この指導者謝金の大幅な増額が地域スポーツクラブ活動の体制整備に大きく貢献し、指導者の獲得にもつながっている。指導者の質を保障するためには、指導者資格の取得推進が不可欠である。資格取得の支援を行うとともに、無料で受講でき、しかもライセンスまで発行してもらえる県のスポーツ協会主催の地域クラブ指導者育成研修会への参加を積極的に呼びかけている。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ウ：関係団体・分野との連携強化

取組事項

中学校校長会、中学校体育連盟、スポーツ協会、教育委員会、市PTA連合会等の理事会や役員会等で「郡上市の地域スポーツクラブ活動」について説明するとともにヒアリングを実施した。特に、部活動や地域スポーツクラブの保護者への説明とヒアリングを丁寧に実施した。

市内８中学校の入学説明会において、地域スポーツクラブ活動の説明を行い、市内ほぼ全ての生徒や保護者に直接説明し、部活動改革に関わる共通理解を図った。

取組の成果

保護者や地域住民に対する説明会を可能な限り開催することにより、地域スポーツクラブ活動に対する関係者の理解が大きく進展した。本年度新たに、八幡VC、高鷲男子バレーボークラブ、高鷲女子バレーボールクラブの3団体が地域スポーツクラブに移行した。さらに郡南バレーボールクラブ、白鳥・大和バレーボールクラブ、郡上市ジュニアテニスクラブ、郡上ジュニアクロスの4団体が現在地域スポーツクラブへの移行の準備を進めている。

令和7年4月に行われる岐阜県中学校体育連盟へのチーム登録では、22団体が地域スポーツクラブ登録を行う予定である。

中学校長会との連携

中学校入学説明会での説明内容はもちろん、令和7年度4月の登録作業、６・７月の中体連大会への参加、9月以降の学校部活動から地域クラブ活動への移行などについて、具体的な内容を確認し、スムースに移行できるよう、共通理解を図った。

保護者との連携

部活動や地域スポーツクラブの保護者への説明会では、今後の見通しや具体的な動きについて説明した時に、保護者から寄せられた意見や要望に対しては、丁寧かつ迅速に対応することに心がけ、登録に際しては、対象生徒一人一人の意向を確認するなどしている。

今後の課題と対応方針

郡上市では現在、指導者が主体となった「地域クラブ活動推進協議会」が推進役となって地域スポーツクラブ活動への移行を進めているが、将来的には郡上市スポーツ協会の組織にそれを位置付けていく予定である。そのため、本年度より、スポーツ協会との連携を進めている。

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　エ：面的・広域的な取組

取組事項

郡上市では、一部の地域や一部の種目に限定して進めるのではなく、「郡上はひとつ」の理念をもとに、全ての地域、全ての種目で部活動改革に取り組んでいる。地理的に南北に長く移動に時間がかかるため、平日は地域ごとに同じ種目の小学生と中学生が一緒に取り組む小中合同の活動を推奨している。そこに高校生や大人も加わり、スポーツを通じた地域の新たなコミュニティーづくりに寄与していくことを願っている。

自治体の役割

郡上市の地形は、南北に長く、洞々が非常に多い。公共の交通機関もそれほど延伸しておらず、使用できる時間帯も限られており、それらを使って生徒が移動するには無理がある。また、平日には小学校や幼稚園がスクールバスを使用しているため、スクールバスを使って生徒を移動させることにも無理がある。したがって、平日については、それぞれの地域で小中合同での活動を推奨し、全ての少年スポーツ団体への支援を行っている。

移動手段

平日については、それぞれの地域で小中合同での活動を推奨し、少年スポーツ団体への支援を行っている。したがって、移動に係る保護者の負担は軽減されている。休日については、保護者に時間的なゆとりがあるため、市内の中学生が一堂に集まって活動する合同練習や交流活動を推奨している。移動は保護者が各自で行うが、 年間一人5,500円の支援を行っている。団体によっては練習会場を巡回し、一部の生徒だけの負担を重くすることを回避している。

事務局運営の方法

郡上市の地域クラブ活動の運営団体は郡上市少年スポーツ団体連絡協議会であり、20種目80団体が所属している。地域クラブ活動の事務局は、その下部組織の郡上市地域クラブ活動推進協議会の中にあり、19種目58団体が所属している。事務局は双方の組織を兼務しており、共通理解を図りながら運営している。

取組の成果

夜間の活動では小学生と中学生が一緒に活動している団体が増えてきた。基本的には、同じ体育館で同じ時間帯に別々の指導者が小・中に分かれて指導することが多く、コミュニケーションをとりながら一緒に活動する場面はまだまだ少ない。しかし、白鳥バレーボールクラブや郡南中剣道クラブのように、高校生が中学生を教えたり、中学生が小学生を教えたりするなど、小中連携や中高連携の活動を積極的に進めている団体もある。本年度4月に行った県中学校体育連盟への地域クラブ登録は12団体であったが、9月には2団体増え、14団体となった。現在、８団体が令和７年度の県中学校体育連盟への地域クラブ登録の準備を進めている。

今後の課題と対応方針

改革を積極的に進める団体が増えてきた一方で、卓球や柔道など、指導者同士の意思疎通がなかなか進まない種目団体がある。また、バスケットボールのように、中体連への参加資格がなかなか公表されないため、地域クラブ活動の指導体制を決めることができない団体もある。推進会議で成果を上げている種目団体の好事例を話題にして全体への働きかけを強めたり、地方から中央へ働きかける方法も工夫していきたい。

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　カ：参加費用負担の支援等①

取組事項

郡上市は、国の指導体制整備事業を活用して指導謝金を支給するとともに、地域スポーツクラブ活動の対象団体36団体に対し、交付金の交付、施設利用等の減免措置、指導者資格の取得支援、指導者講習会の実施等に係る補助、大会参加補助等を実施している。

地域クラブ活動への支援①

■指導謝金の支給

郡上市の地域クラブは３６団体あるが、令和４年度までは、各団体で支払われていた指導者への謝金は、１回当たり50円～100円程度で、ほぼボランティア活動としての位置づけであった。しかし、国事業（実証事業）を活用することにより、登録した指導者に対して１時間当たり1,000円を支給できるようになった。原則として休日のどちらか１日が対象で、１日３時間以内の活動に限定している。対象期間は、5月から12月までの8か月間である。令和6年12月現在の登録者数は139人で、一月当たり一人約18,000円が上限となり、ひと月の総額は100万円程度。年の総額800万円程度を指導者への謝金として支給している。対象の指導者には説明会を開催し、郡上市地域クラブ活動ガイドラインを配布し、それを遵守するよう指導している。

地域クラブ活動への支援②

■市交付金の交付

地域クラブ36団体に対し、一人5,500円×人数分の交付金を各団体に交付している。郡上市全体では、総額900万円程度を少年スポーツ団体に交付している。使途は、指導者の協会登録料や保険代、指導者への謝金、講習会・研修会等の講師謝金、消耗品代等である。備品購入は対象外で、団員の登録料や保険代は受益者負担としている。

地域クラブ活動への支援③

■減免措置

地域クラブ活動の各団体に対し、郡上市では、施設利用に対し100％の減免措置をとっている。また、電気使用料、夜間照明料に対しても100%の減免措置をとっている。

地域クラブ活動への支援④

■指導者資格の取得支援

指導者の質を確保するため、郡上市では登録指導者が全員指導者資格を取得できるよう、指導者資格の取得支援を進めている。JSPOのコーチ１以上の資格取得者に対しては6,000円、スタートコーチ・アシスタントコーチ資格に対しては3,500円、各種団体の段位等に対しては1,000円の補助を行い、R6現在、98名に対して約31万円の補助を行った。

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　カ：参加費用負担の支援等②

取組事項

郡上市は、国の指導体制整備事業を活用して地域指導者に指導謝金を支給するとともに、地域スポーツクラブ活動の対象団体36団体に対し、交付金の交付、施設利用等の減免措置、指導者資格の取得支援、指導者講習会の実施等に係る補助、大会参加補助等を実施している。

地域クラブ活動への支援⑤

■補助金の支給

郡上市は、運営団体である郡上市少年スポーツ団体連絡協議会に対して48万円、スポーツ少年団に対して12万円の補助金を支給している。それを活用して講習会、研修会等を実施し、講師謝金等に充てている。

地域クラブ活動への支援⑥

■大会参加補助

地域スポーツクラブ活動の36団体のうち27団体に対し、春季大会、夏季中体連大会、秋季新人戦の年間3大会の地区大会と県大会でのスクールバスの利用を認めている。利用料は無料である。また、中体連の東海大会や全国大会への出場に際しては、参加生徒と指導者1名の旅費と宿泊費の補助を行っている。さらに、全国大会への出場者には激励会を開催し、激励金を給付している。

取組の成果

市の交付金は、80団体に対して総額800万円程度、一団体に対して平均10万円程度を交付している。各団体は消耗品の購入や指導者の登録費用、保険加入、指導者謝金等に交付金を活用し、団体運営の負担軽減につながっており、それは受益者負担の軽減にもつながっている。さらに、市内の施設使用料や夜間照明料も100%の減免措置を実施しており、地域スポーツクラブにとっては、大きな経費削減となっている。さらに指導者資格の取得支援は、指導者の質の確保に大きく役立っている。

今後の課題と対応方針

郡上市が実施している5つの支援策と令和5年度より実施されている国事業（実証事業）は、受益者負担の軽減に大きく寄与している。特に、指導体制整備事業は、指導者個人への支援というだけでなく、郡上市の地域スポーツクラブ活動の指導体制の確立に大きく寄与している。

課題は、今後も郡上市の5つの支援策を継続していくための財源を確保していくことと、国の支援が終了した後、市独自で800万円にのぼる指導者謝金をいかに確保していくかである。持続可能な地域クラブ活動を維持していくためには、指導者の確保のための施策が大前提となる。

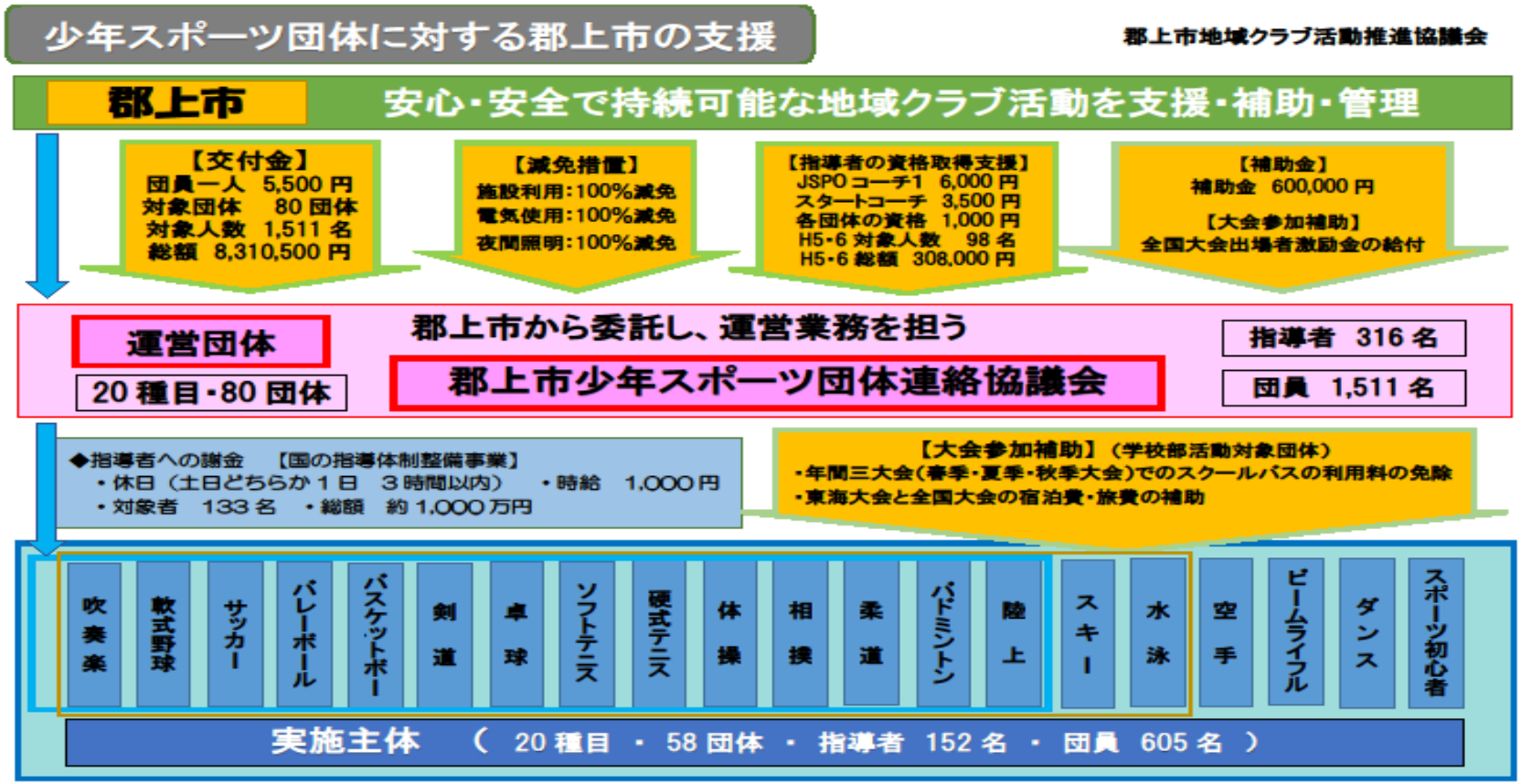
2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　カ：参加費用負担の支援等③



2.実証内容と成果①

スポーツ庁

総括・成果の評価・今後に向けて

●総括

郡上市は少子化が急速に進んでおり、少子化への迅速な対応が急務である。少子化が進んでも少年スポーツ活動を維持・推進していくためには、指導者主体の組織が中心となって進めることが最適であると考え、指導体制を整えてきた。郡上市の指導者は熱意があり、指導力を身につけた指導者が多い。そのうえ、各競技団体の核となっている指導者の多くが地域スポーツクラブ活動の主旨を理解し、その体制作りにも積極的である。さらに核となる指導者同士のネットワークがあり、郡上市地域スポーツクラブ活動を市内のすべての指導者に浸透させる素地が整っている。それを活用して地域クラブ活動推進協議会を組織し、持続可能な指導体制づくりに取り組んでいる。さらに、地域スポーツ活動を安心・安全を第一に進めていくためには、指導者の質の保障と量の確保が不可欠である。国事業（実証事業）を活用して指導謝金を給付し、指導者のモチベーションを高めたり、指導者資格の取得推進を支援したり、郡上市地域クラブ活動ガイドラインを策定してその遵守を呼びかけたりして、安心・安全な地域クラブ活動が実施できるよう努めている。

●成果の評価

持続可能な地域スポーツ活動を展開するために、平日と休日の指導体制を別々にして取り組んでいる。平日はそれぞれの地域でそれぞれの地域指導者が主体となって小・中学生を一緒に指導することを基本としている。また休日は、同年代の児童・生徒が集まり、市内の統一チームを目指した活動を推進している。したがって、休日の指導者は、それぞれの地域の指導者ではなく、小学生は小学生の、中学生は中学生の指導者が主体となって指導している。平日と休日の指導体制が異なるため、指導者間の共通理解が不可欠である。それを調整していくのが「郡上市地域クラブ活動推進協議会」である。協議会が機能することにより、それぞれの種目団体内の調整だけでなく、競技種目同士の地域スポーツクラブ活動への共通理解も進めている。協議会は、郡上市の少年スポーツ全体の組織改革、指導体制作りに大きく寄与している。

●今後に向けて

休日の地域スポーツクラブ活動については、「郡上市地域クラブ活動推進協議会」が主体となった指導体制を整え、移行を順調に進めている。今後は、平日の地域スポーツクラブ活動を軌道に乗せていくことに重点をシフトしていく予定である。そのためには、小中連携が不可欠である。南北に長い地形である郡上市では、移動に時間がかかるため、平日は、それぞれの地域で小中が連携して指導体制を整え、「地域の子は地域で育てる」指導体制づくりを進めていく必要がある。そのためには、小中連携の指導体制を整えていく団体に指導謝金等を交付できるよう、財源の確保を進める必要がある。

2.実証内容と成果④

スポーツ庁

参考資料（活動写真）



【市内統一団体　郡上市剣道クラブ】



【市内統一団体　郡上バレーボールクラブ】



【市内統一団体　郡上ソフトテニスクラブ】



【市内統一団体　郡上スイミングクラブ】

2.実証内容と成果④

スポーツ庁

参考資料（活動写真）



【連盟主催　郡上市相撲クラブの日常練習】



【連盟主催　幼保･小･中硬式テニス教室】



【協会主催　第１回小中学生卓球合同練習会】



【協会主催　小中学生バドミントン合同練習会】

2.実証内容と成果④

スポーツ庁

参考資料（活動写真）



【小中連携　郡上八幡柔道クラブ】



【小中高連携　白鳥バレーボールクラブ】



【幼保小中連携　高鷲剣道クラブ】

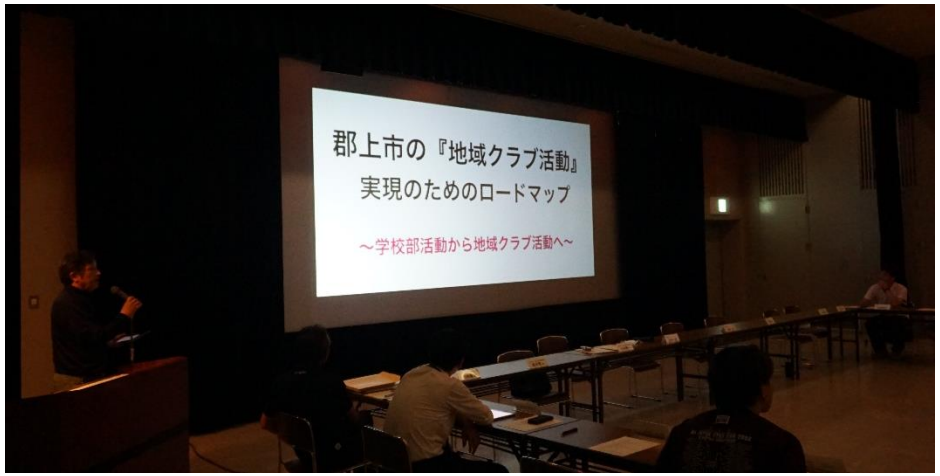


【幼保小中連携　郡上市テニスクラブ】

2.実証内容と成果④

スポーツ庁

参考資料（活動写真）



【郡上市地域クラブ活動推進協議会】



【郡上市地域クラブ活動推進協議会】



【郡上市地域クラブ活動説明会】



【郡上市地域クラブ活動説明会】

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

令和４年	令和５年		令和６年	令和７年
各種団体へのヒアリングを通した郡上市地域クラブ活動の骨子づくり	受け皿団体や指導者組織、協議会設置等の検討開始	学校現場との調整、生徒、保護者への説明	地域クラブ活動の開始	休日の地域クラブ活動の充実	休日の地域クラブ活動の充実と平日の地域クラブ活動への拡大

●ステークホルダー
郡上市中学校校長会
中学生種目団体の代表者・指導者

●経過
６月　市内中学校長へのヒアリング
９月　市中学校長会でのプレゼン
10月～3月の6か月間
　　種目団体の指導者・代表者へのヒアリング

●実施内容、工夫した点 等
市内８校の中学校長から部活動改革に関わるヒアリングを行い、それをもとに、「郡上市の地域クラブ活動」の骨子を作成した。その後、６か月間かけて19種目の58団体の指導者や代表者を集め、ヒアリングを行った。

●ステークホルダー
市内の小学6年生の児童・保護者
中学生種目団体の指導者

●経過
12月　中学校入学説明会で説明
　3月　地域クラブ活動推進委員会の原案作り

●実施内容、工夫した点 等
校長会や種目団体の指導者・代表者へのヒアリングをもとに作成した「郡上市の地域クラブ活動」の説明会を12月に行われた市内全8中学校の入学説明会で、6年生児童と保護者にプレゼンを使って説明した。また、Ｒ5に向けて、郡上市地域クラブ活動推進委員会の設置準備を行った。

●ステークホルダー
中学生種目団体の指導者・代表者
生徒・保護者
地域住民

●経過
4月　地域クラブ指導者への説明会
7月　地域クラブ活動推進協議会
10月　市のケーブルテレビでプレゼン
12月　中学校入学説明会で説明
2月　　地域クラブ活動推進協議会
3月　地域クラブ代表者への説明会

●実施内容、工夫した点 等
より多くの市民に郡上市の地域クラブ活動を理解してもらうため、ケーブルテレビを活用して、約2か月間にわたって説明録画を放送した。

3.今後の方向性

スポーツ庁

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

